

(千原委員からのご意見)

頁	提言書項目	対象の表現	気がついたこと・意見
3	I 4 (2) 学校の役割	思考力、判断力、 <u>創造力</u>	現在、教育界ではこのような表現をよく用いていますが、その際は「思考力・判断力・ <u>表現力</u> 」とっています。
3	〃	社会で生きていくための基礎的な知識と、思考力、判断力、創造力等の生きる力	「生きる力」の定義は「豊かな心、確かな学力、逞しい身体」です。したがって、「社会で～」を「生きる力」という言葉でまとめないほうがよいのではないかと思います。
11	II 3 学校教育の現状と課題	(前文)学校の仕事量も学習指導要領の改正などにより増加の一途をたどっています	確かに、学校の仕事量は増加していますが、その原因を「学習指導要領の改正など」としてよいかどうかは検討する必要があるのではないのでしょうか。
11	II 3 (2) 食育、異年齢・・・	子どもが心身ともに健全に成長していくためには	「心身ともに <u>健全</u> 」という表現は、かつてはよく使われましたが、現在はどのようなのでしょうか。現在の状況を私自身が知悉しているわけではありませんので衆知をお願いします。「心身ともに <u>健康</u> 」とほぼ同義だとは思いますが。(後でもう一度ふれます)
13	II 3 (8) 特別支援教育の充実	発達障がいの子どもの数が増えているのに、	増えているわけではなく、社会の理解が進んで、認知される子どもが多くなったのではないかと思います。
13	II 3 (9) いじめ問題への対応	第1段落と第2段落	第1段落と第2段落を入れ替えたほうがよいと思います。いじめ問題全般に関する現状を述べて、特にネットいじめについてふれるという流れです。ただし、入れ替える際には文章表現を少し改める必要があると思います。
13	〃	電磁波	この文章の中で「電磁波」という言葉は必要ないと思います。
13	〃	いじめへの対処として、登校を控えさせることも必要である。	この対処法が実際に必要なのでしょうか。函館市教委では行なっているのでしょうか。転校という対処法はあると思います。
15	III 「子ども観」の議論について	(前文1行目) 健全	「健全」という言葉について前に述べましたが、この文脈の中では「健全」でいいと思います。

